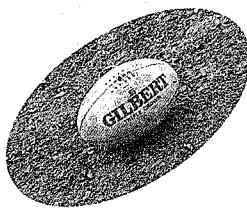


シリーズ



寒い冬の到来とともに、メラメラと燃えてくるスポーツの一つにラグビーが挙げられますが、そんなラグビーをこよなく愛する女性が新津市にいます。

島倉友紀さん（川口）は、高校卒業後に新潟女子ラグビーフットボールに入り、現在主将としてチームをまとめています。「スクラムハーフ（S H）をしていますが、みんなで一つのポールを追いかけて汗を流すのは気持ちいいんですね」と話す島倉さん。さわやかな笑顔と額から流れる汗、そして泥にまみれたジャージがとても似合うラガーマンに、当分ノーサイドは来ないようです。

※新潟女子ラグビーフットボールチームは11月23日に女子ラグビー交流大会（会場・東京江戸川区）に参加し、素晴らしい試合をしたそうです。

WWD 12.1

広報については資源保護のため再生紙を利用しています。

緑の風董り 笑顔のきかう ふれあいのまち 新潟

1995 No.791